

3学年 社会科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- ・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚を持つようにする。
- ・地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。
- ・地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。

◆ 評価の観点

- ・地域における社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、地域社会の一員としての自覚を持つとともに、地域社会に対する誇りと愛情をもとうとする。
- ・地域における社会的事象から学習問題を見い出して追求し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連について思考・判断したことを適切に表現している。
- ・地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を効果的に活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったりまとめたりしている。
- ・地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動、地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解している。

◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート 学習プリント 新聞作り テスト

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	○学校のまわりのようす	・学校のまわりの様子を観察し、地図で表したり場所による様子の違いを話したりする。
	○広島市のようす	・広島市を地図で表したり場所による様子の違いを話したりする。
	○わたしたちのくらしと商店の仕事	・まちで働く人の様々な仕事に関心をもち、働く人の仕事について調べ、まとめる。
後期	○わたしたちのくらしとものを作る仕事	・工場見学を通して、工場の生産のようすや働く人の工夫や努力についてまとめる。
	○火事がおきたら	・消防署を見学したり調査したりして、自分たちの身近なところに、安全を守るための人・もの・ことがあることをまとめたり発表したりする。
	○事故や事件が起きたら	・交番・警察署を見学したり調査したりして、自分たちの身近なところに、安全を守るための人・もの・ことがあることをまとめたり発表したりする。